

[様式第 1 3 号]

[特例政令適用一般競争入札]

## 質 疑 応 答 書

工事名 第 3 南蒲生幹線工事 2

質 問 事 項	回 答
1.到達立坑から推進で接続する NNB-1-1 立坑内で、既設幹線を吊り防護しますが、この既設幹線は供用中でしょうか。供用中の場合、1)汚水、2)雨水、3)合流式 のいずれでしょうか。	整理番号 130510557 既設幹線は供用中の汚水幹線です。
2.NNB-1-1 立坑内の既設幹線の内部水位変動はどのように考えればよろしいでしょうか。(どの程度の水位変動があるのでしょうか。)	水位のデータはありませんが、条件によって内部水位は大きく変動することが想定されます。
3.NNB-1-1 立坑内の既設幹線の内部に、人間が立ち入っての点検等は可能でしょうか。また、その場合、どの程度の水位がありますか。	管渠内部に立ち入っての点検は不可能です。
4. 農業用水路や道路等を占用しての作業(ボーリング等)は可能でしょうか。	契約後の関係者との協議によります。
5.標準設計品に比し、同等以上の性能を有する高機能型裏込モルタル等への変更は可能でしょうか。(費用増分は施工業者負担)	契約後の協議によります。
6.特記仕様書第 3 条昼夜間の施工については「一次覆工に関連する施工は昼夜間施工を基本とする」とありますが、シールド仮設備工設置撤去(発進坑口・支圧壁・立坑内作業床・発進用受台等)等の工種においては、一次覆工に関連する施工と考えてよろしいでしょうか。	仮設備工は昼間施工としております。 本設計において昼夜間施工(実働 16 時間)としているのは代価番号 C-56 覆工セグメントに記載の工種に限ります。
7.図面番号 45 NNB-1-1 立坑仮設図において、既設 HP φ 2000 部の補強リングの詳細が不明です。補強図をご提示願います。	補強図はありません。

〔様式第 1 3 号〕

<p>8.簡易な施工計画のテーマ②の細目②では、到達立坑の国道4号本線車線規制日数が提案で求められており、規制日数の算出にあたって「施工は昼間施工(実働8時間)とする」との条件があります。この場合、夜間も通して固定占有は可能と考えてよろしいでしょうか。それとも、夜間の車線規制は不可となるでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>簡易な施工計画のテーマ②の細目②の記載にあたっては、夜間は車線を開放することを前提として記載願います。</p>
--	--

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。